

# 発想の転換の提案

—事務局のアイディア—

構造の改善・改革に目を向けて！

社会福祉法人の経営も現場も知らない者(私:末吉)から話をさせていただきます。

皆様におかれでは日夜、いとときの休みもなく改善・改革に励んでおられるとと思います。

皆様から見れば、現実離れしていて、社会福祉法人を知らない人の戯言と思えるかも知れません。

(コスト構造の改善・改革)

少なくとも外国人材に関しては、目先のメリットではなく、

より高い費用対効果を継続的にもたらすために、とくにあるべきコスト構造づくりを目標にすべきではないかと考えています。

そのためには発想の転換が必要ではないでしょうか。

実行には大きな苦痛を伴うかも知れません。

改革に手をつけず、現状のコスト構造を温存することは次の世代に負の遺産を遺すことに他ならないと考えます。

長期戦を想定し、大胆と思える目標を設定し、時間をかけて一歩一歩向かっていくしかありません。

2025年9月9日

末吉 一成  
外国人材拡大プレイス事務局

# 外国人材雇用の現状、問題、課題

## キーワード例

日本人の介護職希望者減少  
EPA介護福祉士候補者  
技能実習生  
特定技能など  
多様な受け入れ制度  
特に地方や中小規模事業所で外国人材への依存が高まっている。

採用コストが高額  
定着率の低さ  
文化・言語の壁  
早期離職  
制度の複雑さ  
利用者・家族の抵抗感  
職員間摩擦  
教育負担の集中（日本語・介護技術教育）

採用から定着までのトータルコスト管理  
日本語教育・生活支援の体制づくり  
キャリア形成支援  
地域社会との共生  
採用費用の適正化（直接交渉など）  
教育・研修の仕組み化  
ICT・翻訳ツールの活用  
多文化共生の職場づくり  
長期的な戦力育成

外国人材が人手不足を補っている  
利用者や家族の受け入れも徐々に進展  
真面目さや介護技能が評価される場合も多い

医療用語や方言の理解不足  
文化・習慣の違い：介助方法への距離感  
教育・指導負担：OJTによる現場負担増  
チームワークの摩擦：業務の分担不均衡、連携不足

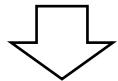
外国人材採用は必須  
採用は人材紹介会社・送り出し機関依存  
制度対応が前提の労務管理が必要  
採用コストが高額、短期離職リスク  
労務・法的リスク（入管法・技能実習法違反の恐れ）  
定着率の低さ（他産業転職・帰国）  
制度管理の煩雑さ  
生活支援不足による離職リスク

長期戦力化の仕組みづくり  
現場と管理部門の役割分担明確化  
ICT活用で言語障壁を緩和  
地域・家族への理解促進



多岐にわたる問題、課題の解決↔費用対効果の追求

どのように立ち向かうか



「発想の転換」提起1

コンセプト:「他力本願」から「自力本願」へ転換  
目標:自力で外国人材。費用対効果の追求！

「発想の転換」提起2

採用手法:リファラル採用

「発想の転換」提起3

収益管理手法:管理会計  
(費用対効果計測)

# 今回のテーマを「自社支援」とした理由

(コスト削減(費用対効果)の観点)

登録支援機関に委託(「他力本願」) → コスト削減の余地少ない

自社支援(「自力本願」) → 費用対効果の追求が可能性あり



(もう一つの理由:「自社支援」の意義)

## 外国人材と向き合う手段としての「自社支援」

- ・全役職員が心を開いて接する
- ・自社支援という切り口からコミュニケーションを深めるなど

# まとめ

## 本フォーラムの当面の運営 コンセプト 「他力本願」から「自力本願」へ

### 主要テーマ:

「自社支援」

「社宅方式一棟一括借り上げ住宅」

次回(2025年11月予定)

「リファラル採用、現地語採用サイト整備」

次々回(2026年1月予定)

「外国人材費用対効果と管理会計」

次回、次々回で取り上げる予定

### 「自社支援」の今後

- ・10月10日にミニフォーラムを開催します。5名程度の集会。
  - ・発言や資料をまとめ後述の
  - ・参加者とテーマを募集
    - ・フォーラム終了後のアンケートでお答えください。
- ・「自社支援」経験・知見集発行(PDF 11月予定)※会員特別価格あり(予定)
  - ・本日の資料(修正、追加含む)および発言録
  - ・ミニフォーラム資料および発言録
  - ・事務局報告(皆様からのご意見、質問・回答、など)
    - ・フォーラム終了後のアンケートでお答えください。
- ・「自社支援業務」サポートシステム開発検討 ※会員特別価格あり(予定)
  - ・小さく生んで大きく育てる方式で開発する方針です。
  - ・必要！と思われる機能についてフォーラム終了後のアンケートでお答えください。

### 「自力本願」を支援するために

「自社支援業務」サポートシステム開発検討

外国人材と費用対効果試算管理会計システム(クラウド方式)サービスの開発を検討

現地語採用サイト開発検討(多数社会福祉法人参加型)